

トピックス 大型低騒音風洞竣工20周年記念式典・祝賀会を開催しました

鉄道総研は平成28年9月9日、滋賀県長浜市において「大型低騒音風洞竣工20周年記念式典・祝賀会」を開催し、国土交通省、JR各社、地元自治体、設計・施工工事関係者など、31名の方にご参加いただきました。

記念式典では、冒頭、鉄道総研の熊谷則道理事長が「大型低騒音風洞は機種^{しゆん}の選定や設計施工など多くの関係者のご努力により20年前に竣工^{しゆん}いたしました。これらの皆様のご努力に報いるためにも本風洞を役立つものとして十分に使いこなすための取り組みを進めてまいりました。20年たっても本風洞は技術レベルや性能レベルに衰えを見せておりません。本風洞の稼働率は10年前に比べて上昇・増加しております。我々はまだまだ精進し、さらなる鉄道の発展のために風洞を使いこなしてまいります。」と挨拶を行いました。続いて、国土交通省の潮崎俊也様から「大型低騒音風洞は、鉄道のみならず航空機、自動車などの分野でも低騒音化や横風に関する技術的課題の解決に貢献している。今後の取り組みに一層期待をしたい。」と、また、西日本旅客鉄道株式会社の根本泰司様から「開設以来、走行安全性・騒音などの技術開発を一緒に行ってきた。大型低騒音風洞での試験・検証によって今日の安全な鉄道、鉄道の高速化が実現できているといっても過言ではないと思う。今後も大型低騒音風洞を活用し、鉄道のさらなる安全

性・高速性・快適性・環境の向上をめざしていきたい。」と祝辞をいただきました。

その後の記念講演では、宇宙航空研究開発機構の浜本滋様から「航空機開発における風洞技術の現状と今後の課題」と題し、これまでの風洞とこれからの風洞について、航空技術における最新の計測技術を含めた講演をいただきました。続いて、鉄道総研環境工学研究部の長倉清部長より、「大型低騒音風洞を用いた研究開発」と題し、大型低騒音風洞を用いた研究事例として、高速鉄道車両から発生する空力音、横風が車両に及ぼす空気力および車両の空気抵抗に関する研究を中心に紹介しました。最後に風洞技術センターの井門敦志所長より、「大型低騒音風洞の運営」と題し、風洞の稼働日数実績など20年間の大型低騒音風洞の運営について発表するとともに、今後とも大型低騒音風洞を安定的に稼働させ、ニーズに応じていくために実施したりリニューアル工事について説明しました。

祝賀会は、東日本旅客鉄道株式会社の横山淳様、三菱重工メカトロシステムズ株式会社の長島是様からご挨拶を、米原市長の平尾道雄様から乾杯のご発声を、東海旅客鉄道株式会社の小島泰昌様から中締めのご挨拶をいただき、盛況のうちに終えました。

【大型低騒音風洞竣工20周年記念式典・祝賀会】

開催日時：平成28年9月9日（金）14：30～17：00

会場：長浜ロイヤルホテル（滋賀県長浜市）

◆記念式典 14：30～15：40 於 長浜ロイヤルホテル

主催者挨拶：熊谷則道 理事長

来賓祝辞：潮崎俊也 様（国土交通省 技術審議官）

来賓祝辞：根本泰司 様（西日本旅客鉄道株式会社 技術理事）

記念講演「航空機開発における風洞技術の現状と今後の課題」

：浜本 滋 様（国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構

航空技術部門 空力技術研究ユニット長）

記念講演「大型低騒音風洞を用いた研究開発」

：長倉 清 環境工学研究部 部長

記念講演「大型低騒音風洞の運営」

：井門敦志 風洞技術センター 所長

司 会：久保俊一 研究開発推進部 部長

◆祝賀会 15：40～17：00 於 長浜ロイヤルホテル

主催者挨拶：高井秀之 専務理事

来賓祝辞：横山 淳 様（東日本旅客鉄道株式会社 執行役員 技術企画部長）

来賓祝辞：長島 是 様（三菱重工メカトロシステムズ株式会社 代表取締役）

乾 杯：平尾道雄 様（米原市長）

中 締 め：小島泰昌 様（東海旅客鉄道株式会社 技術開発部 担当部長）

司 会：古川 敦 研究開発推進部 JR部長



主催者挨拶を行う
鉄道総研 熊谷則道理事長



講演会の様子
（井門敦志風洞技術センター所長）